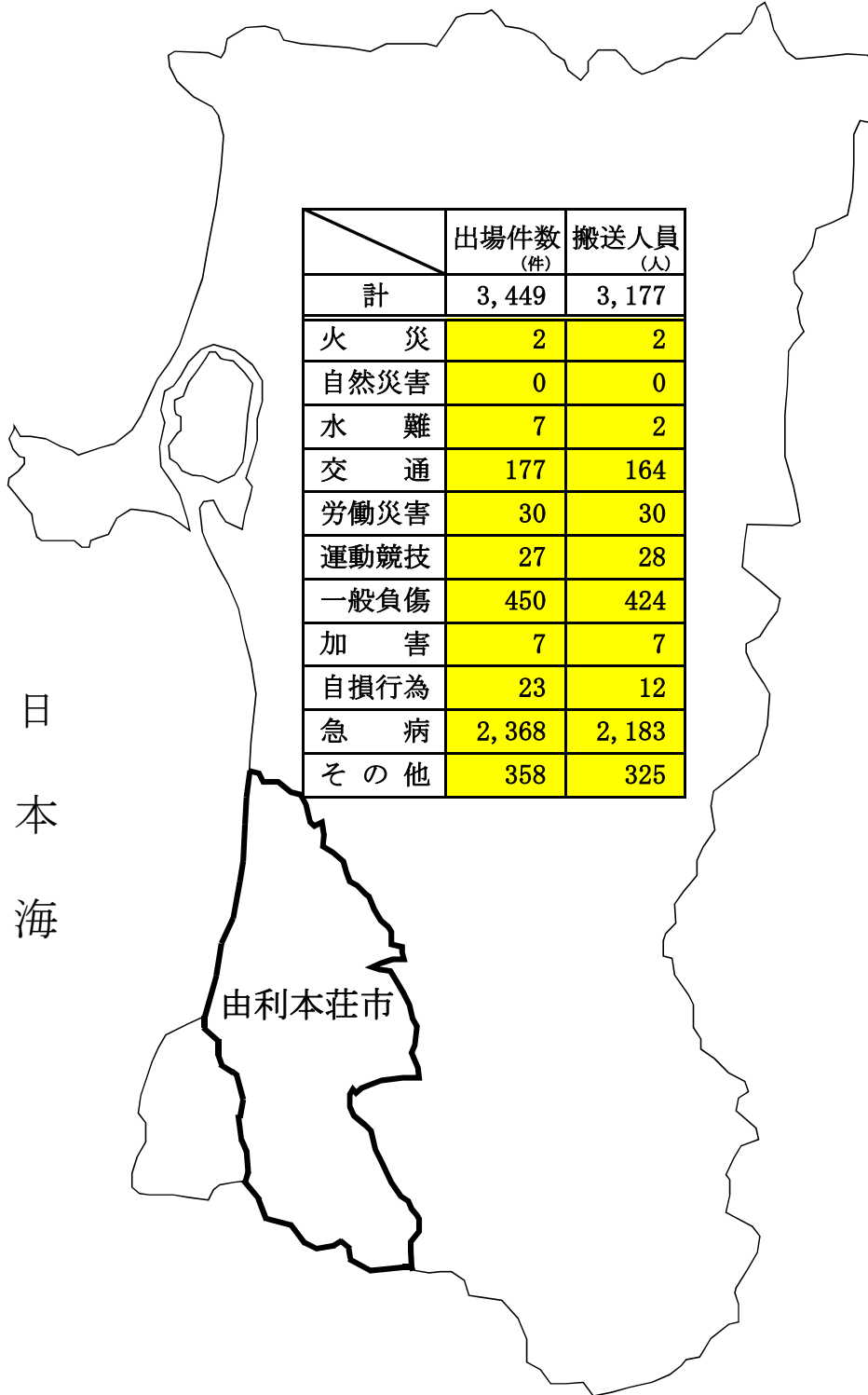




救急・救助統計

救急活動状況図

R4. 1. 1～R4. 12. 31



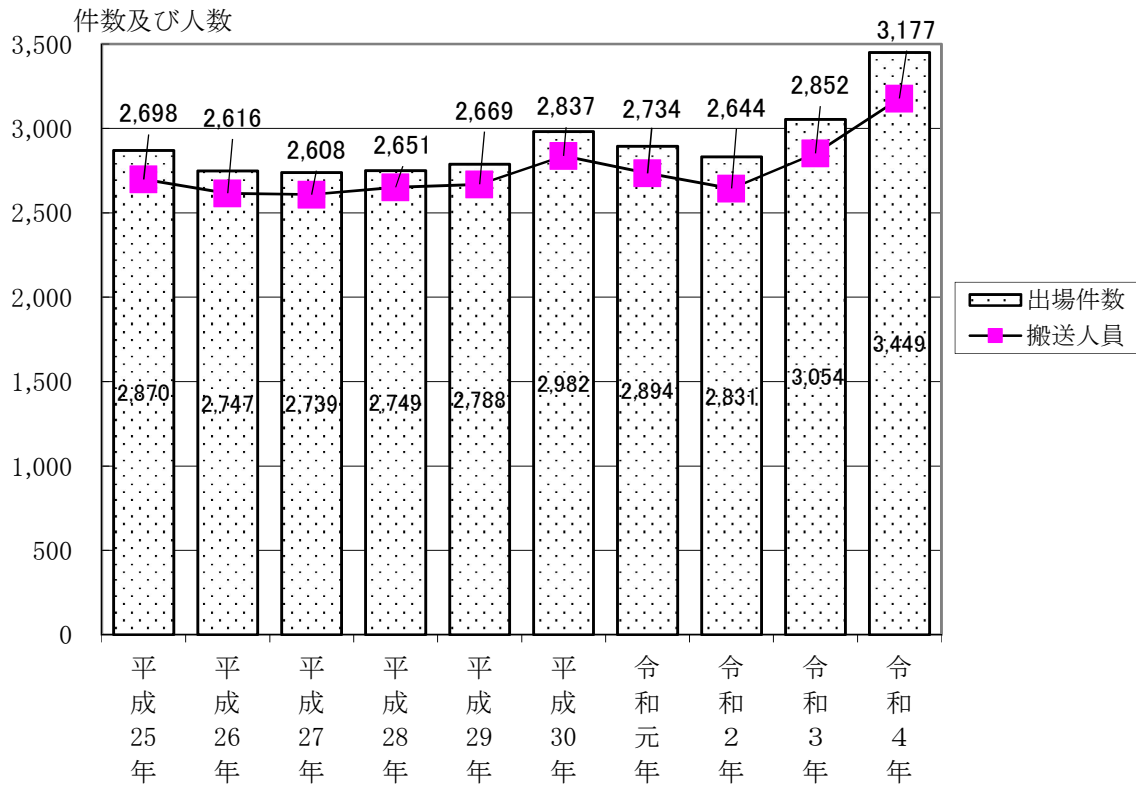
	出場件数 (件)	搬送人員 (人)
計	3,449	3,177
火災	2	2
自然災害	0	0
水難	7	2
交通	177	164
労働災害	30	30
運動競技	27	28
一般負傷	450	424
加害	7	7
自損行為	23	12
急病	2,368	2,183
その他	358	325

救急業務実施状況

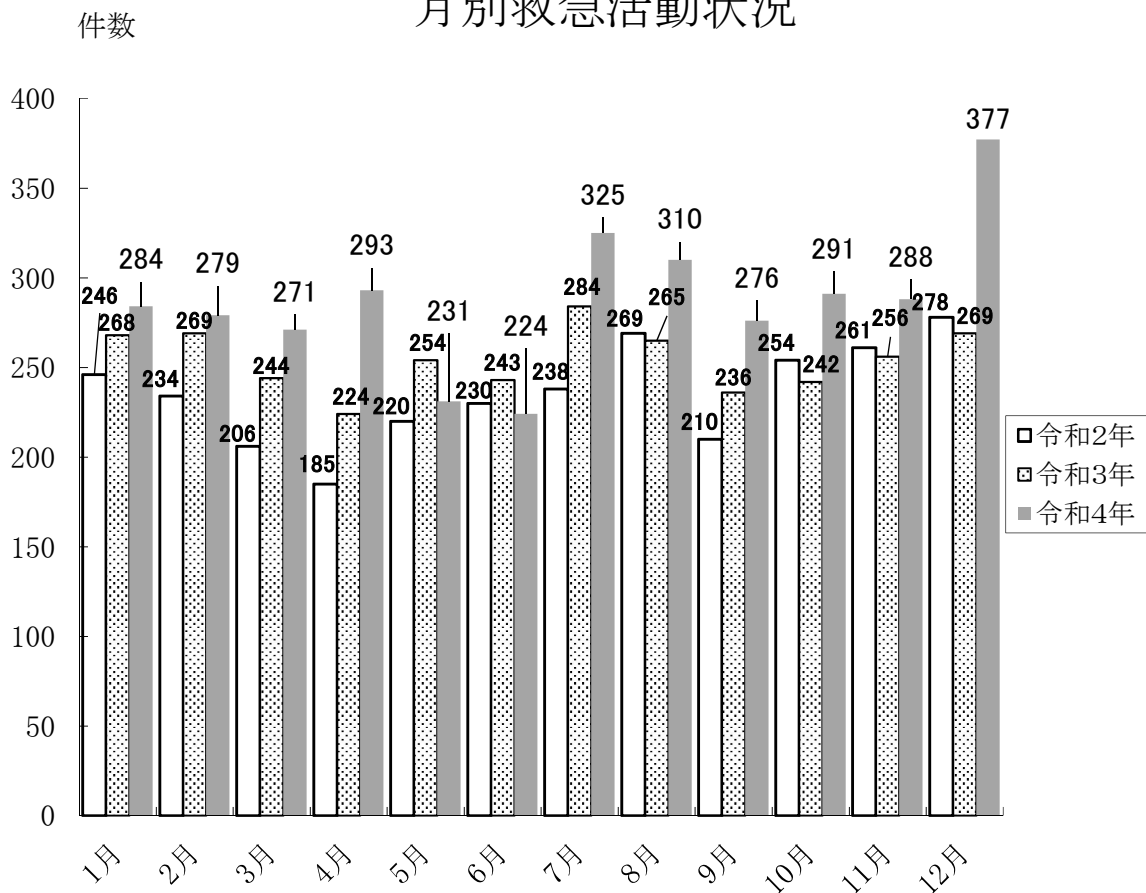
R4. 1. 1～R4. 12. 31

事故種別 区分	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計	前年との比較	令和3年	
											転院搬送	医師搬送	資器材等搬送	その他				
出場件数	2		7	177	30	27	450	7	23	2,368	326			32	3,449	395	3,054	
不搬送件数			5	25			27	1	11	185	1			32	287	73	214	
搬送人員	2		2	164	30	28	424	7	12	2,183	325				3,177	325	2,852	
地域別出場件数	計	2	7	177	30	27	450	7	23	2,368	326			32	3,449	395	3,054	
	本庄			1	103	9	14	208	5	8	1,216	259		14	1,837	281	1,556	
	矢島				10	3	4	48		1	220	14		2	302	33	269	
	岩城				3	14	3			1	164	17		1	236	3	233	
	由利					11	2		1	4	91	2		3	137	△ 22	159	
	大内	2		1	15	5	2	41		2	223	1		4	296	26	270	
	東由利					1	3				120	1		3	153	△ 7	160	
	西目				1	12	1	7	29	1	154	27			235	43	192	
	鳥海				1	11	4			4	180	5		5	253	41	212	
その他															△ 3	3		
地域別搬送人員	計	2	2	164	30	28	424	7	12	2,183	325				3,177	325	2,852	
	本庄				96	9	15	195	5	6	1,088	259			1,673	230	1,443	
	矢島				8	3	4	46			201	14			276	13	263	
	岩城				1	12	3			1	159	17			226	7	219	
	由利					9	2		2	4	91	2			134	△ 15	149	
	大内	2		1	14	5	2	38			215	1			278	22	256	
	東由利						3				114	1			142	△ 1	143	
	西目					13	1	7	26		144	26			218	35	183	
	鳥海					12	4				171	5			230	36	194	
その他															△ 2	2		
傷病程度別搬送人員	計	2	2	164	30	28	424	7	12	2,183	325				3,177	325	2,852	
	男	軽症				64	9	19	85	5	2	455	24			663	125	538
		中等症				1	22	11	3			420	94			626	43	583
		重症	2				7	6			32		1	173	70	291	43	248
		死亡					2				9		4	47	5	67	4	63
		その他												1		1		
	小計	2		1	95	26	22	201	5	7	1,096	193			1,648	216	1,432	
	女	軽症				50	3	6	96	2	2	509	11			679	176	503
		中等症					13	1				391	69			527	△ 27	554
		重症					6				1	146	47			261	△ 38	299
死亡						1					41	5			62	△ 2	64	
その他																		
小計			1	69	4	6	223	2	5	1,087	132			1,529	109	1,420		
覚知別	計	2	7	177	30	27	450	7	23	2,368	326			32	3,449	395	3,054	
	専用電話				23	12	11	256	1	7	1,373	197		24	1,904	211	1,693	
	携帯119	1		1	86	13	15	147	1	7	776	1		7	1,055	206	849	
	メール119																	
	加入電話				1	7	1	1		22		2	92	30	156	△ 9	165	
	警察電話				3	50	1		8	4	6	19		1	92	1	91	
	かけつけ					1			16			100			117	△ 5	122	
	自己覚知				7	1				1	2				11	△ 1	12	
その他	1		2	4	1		1	1		6	98			114	△ 8	122		

救急活動状況の推移

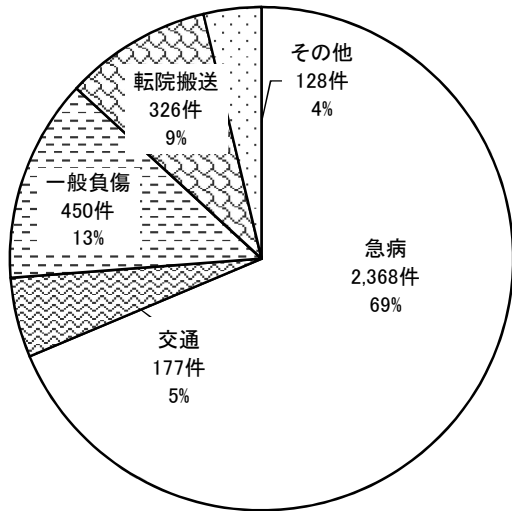


月別救急活動状況



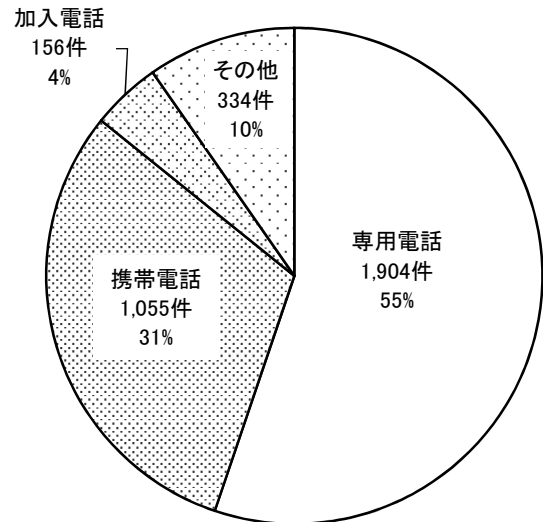
事故種別出場状況

R4. 1. 1～R4. 12. 31



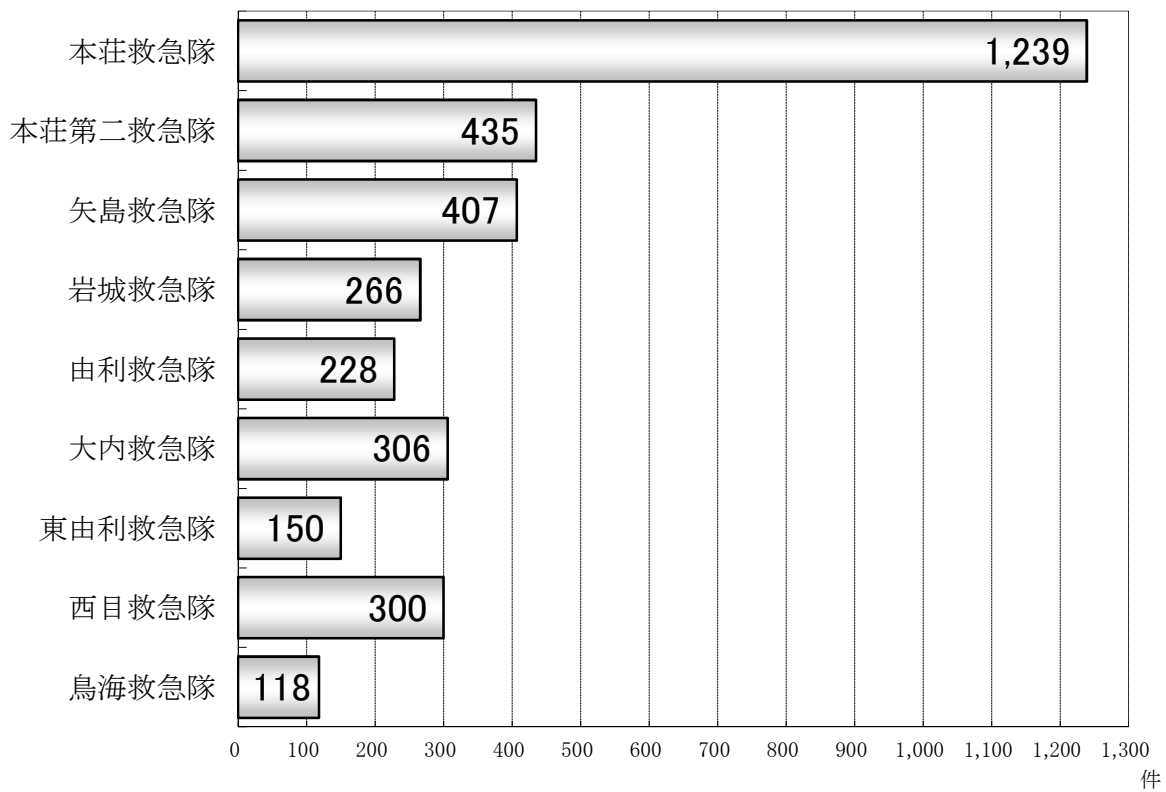
覚知別出場状況

R4. 1. 1～R4. 12. 31



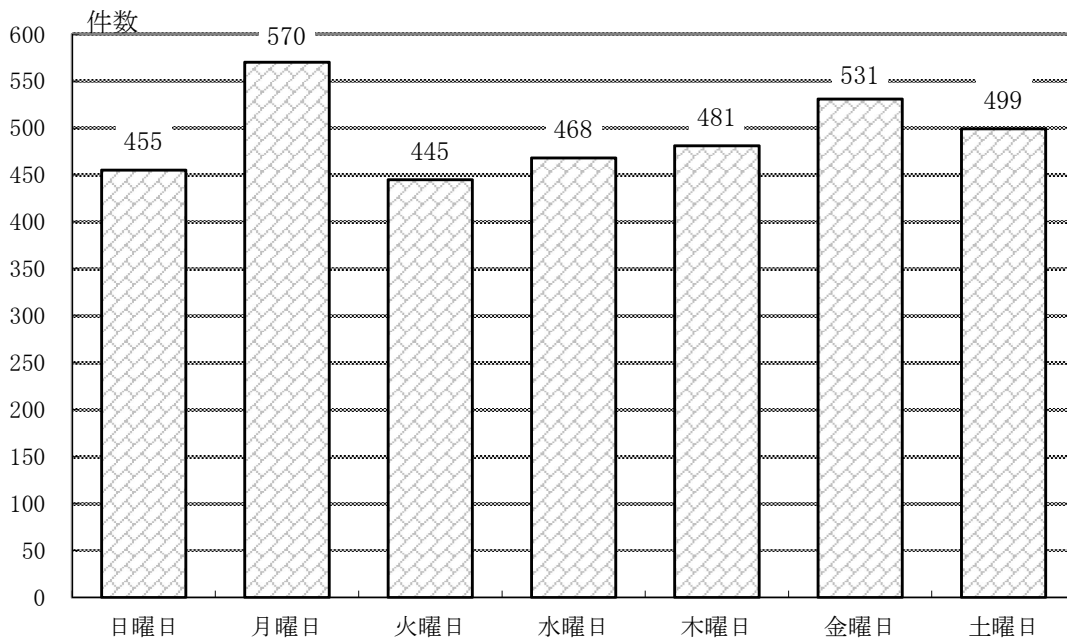
救急隊別出場件数

R4. 1. 1～R4. 12. 31



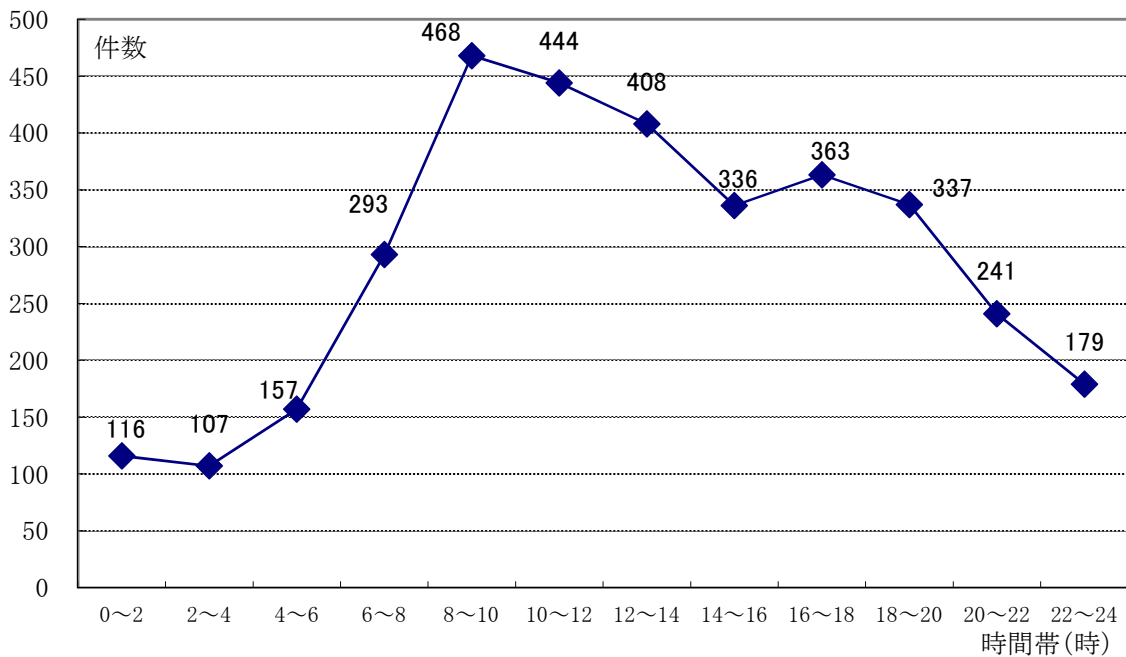
曜日別出場状況

R4. 1. 1～R4. 12. 31



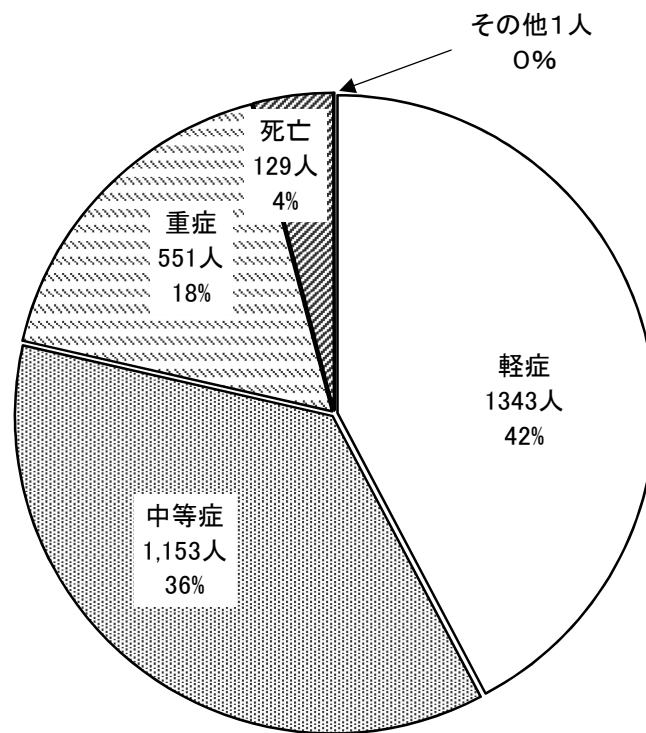
時間帯別出場状況

R4. 1. 1～R4. 12. 31



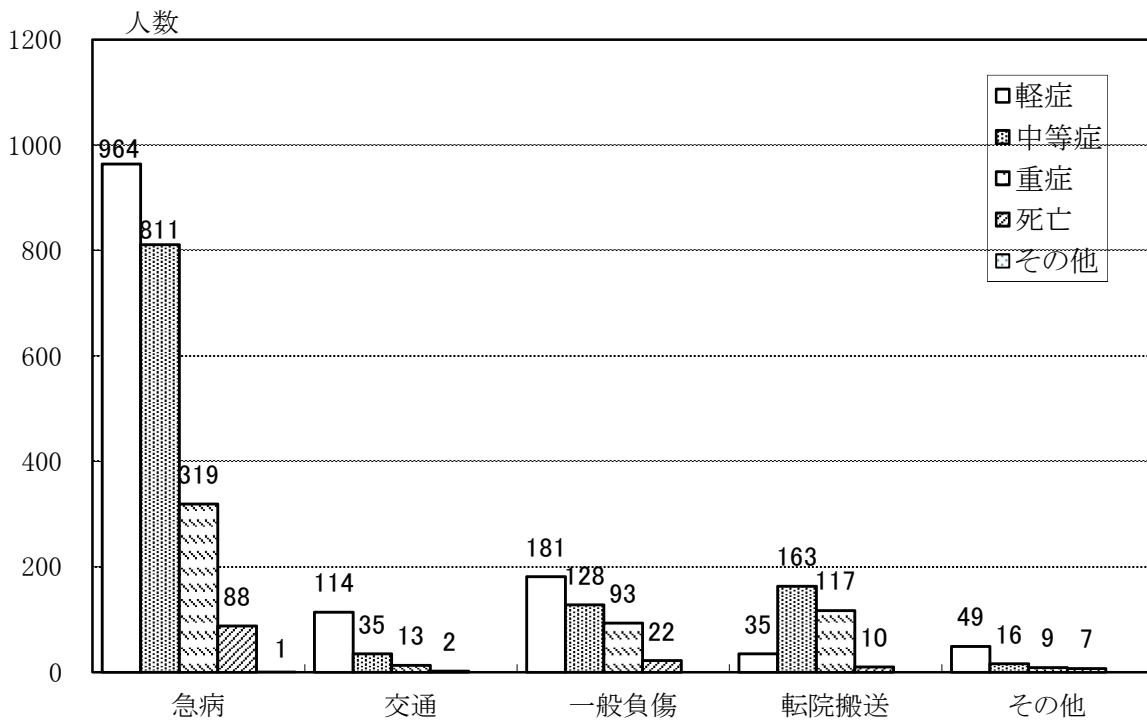
搬送人員の傷病程度状況

R4. 1. 1～R4. 12. 31



事故種別搬送人員

R4. 1. 1～R4. 12. 31



現場到着所要時間別出場件数

R4. 1. 1～R4. 12. 31

所要時間 事故種別	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計	現場到着 最短時間 (分)	現場到着 最長時間 (分)	現場到着 平均時間 (分)
	急病	97	29	1,180	956		105	2,367	0
交通		6	74	74	17	171	3	29	11.5
一般負傷	16	14	227	165	25	447	0	74	9.9
上記以外	3	53	243	133	17	449	0	49	9.2
計	116	102	1,724	1,328	164	3,434			

※ 覚知から現場到着までに要した時間区分ごとの件数

※ キャンセル等による途中引揚げ 15件

収容所要時間別搬送人員

R4. 1. 1～R4. 12. 31

所要時間 事故種別	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	計	収容最短 所要時間 (分)	収容最長 所要時間 (分)	収容平均 所要時間 (分)
	急病	0	8	295	1,273	576		31	2,183	15
交通	0		18	112	30	4	164	21	156	47.9
一般負傷	0	4	52	264	100	4	424	16	153	48.9
上記以外	0	47	90	160	105	4	406	13	208	40.6
計	0	59	455	1,809	811	43	3,177			48.5

※ 覚知から傷病者を医療機関に収容した時までに要した時間区分ごとの収容人員

年齢区分別傷病程度別搬送人員

R4.1.1～R4.12.31

傷病程度	年齢区分					
	新生児 0～28日	乳幼児 29日～6歳	少年 7歳～17歳	成人 18歳～64歳	高齢者 65歳以上	計
死亡	0	0	0	9	120	129
重症	1	0	2	80	468	551
中等症	2	18	23	187	923	1,153
軽症	0	31	58	439	815	1,343
その他	0	0	0	1	0	1
計	3	49	83	716	2,326	3,177

急病に係る疾病分類別傷病程度別搬送人員

R4.1.1～R4.12.31

傷病程度	分類項目		循環器系	消化器系	呼吸器系	精神系	感覚系
	脳疾患	心疾患					
死亡	8	47	3	5	0	0	
重症	89	66	28	43	2	4	
中等症	94	57	120	92	5	41	
軽症	20	58	87	38	34	95	
その他	0	0	0	0	0	0	
計	211	228	238	178	41	140	

傷病程度	分類項目				計
	泌尿器系	新生物	その他	症状兆候 診断名不明 確の状態	
死亡	0	5	4	16	88
重症	20	18	37	12	319
中等症	64	40	183	115	811
軽症	42	12	213	365	964
その他	0	0	0	1	1
計	126	75	437	509	2,183

救急隊員の行った応急処置件数

R4.1.1～R4.12.31

事故種別	応急処置	対象人員	止血	固定	人工呼吸	心肺蘇生		酸素吸入	保温	被覆
						自動				
急病		2,183	10	5	11	82	49	573	80	7
交通		164	9	124	1	2	1	13	8	29
一般負傷		424	53	57	3	19	15	59	28	84
その他		406	15	22	2	7	7	123	10	14
計		3,177	87	208	17	110	72	768	126	134

事故種別	応急処置	在宅療法継続	除細動	静脈路確保		アドレナリン投与	気道確保※		その他	
				CPA前	CPA後		食道閉鎖式	気管挿管		
急病		109	6	12	45	21	119	8	1	2,144
交通		2	0	2	2	2	3	1	0	162
一般負傷		12	1	3	8	3	26	3	6	408
その他		12	0	2	6	0	9	0	1	292
計		135	7	19	61	26	157	12	8	3,006

事故種別	応急処置	血圧測定	聴診	血中酸素飽和度測定	心電図	血糖測定	ブドウ糖投与	計
交通		162	59	161	129	2	0	872
一般負傷		389	89	403	371	11	0	2,027
その他		282	58	356	253	0	0	1,463
計		2,896	996	3,022	2,810	154	3	14,742

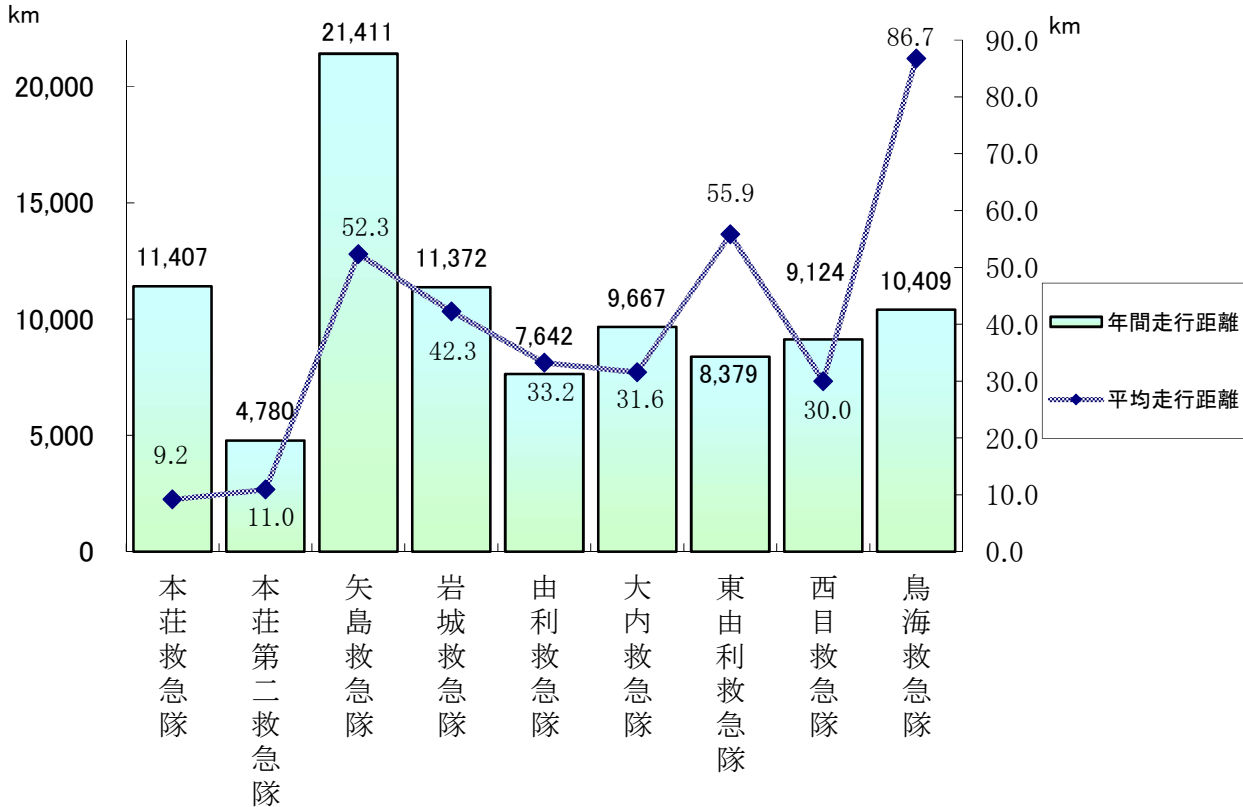
※ 食道閉鎖式(LT)・気管挿管は、気道確保に件数が計上されています。

住民に対する応急手当普及啓発活動実施状況

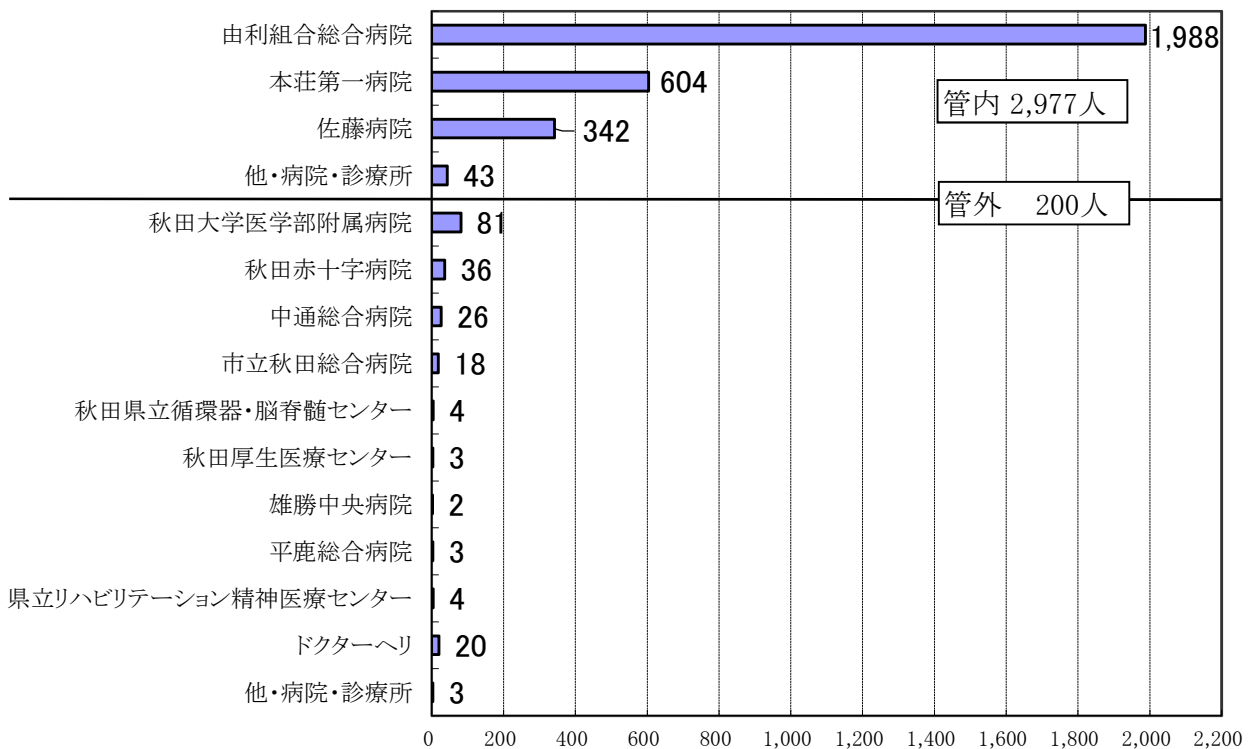
R4.1.1～R4.12.31

上級救命講習		普通救命講習		入門コース		その他の講習		計	
回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員
0	0	41	469	9	159	49	1,131	98	1,748

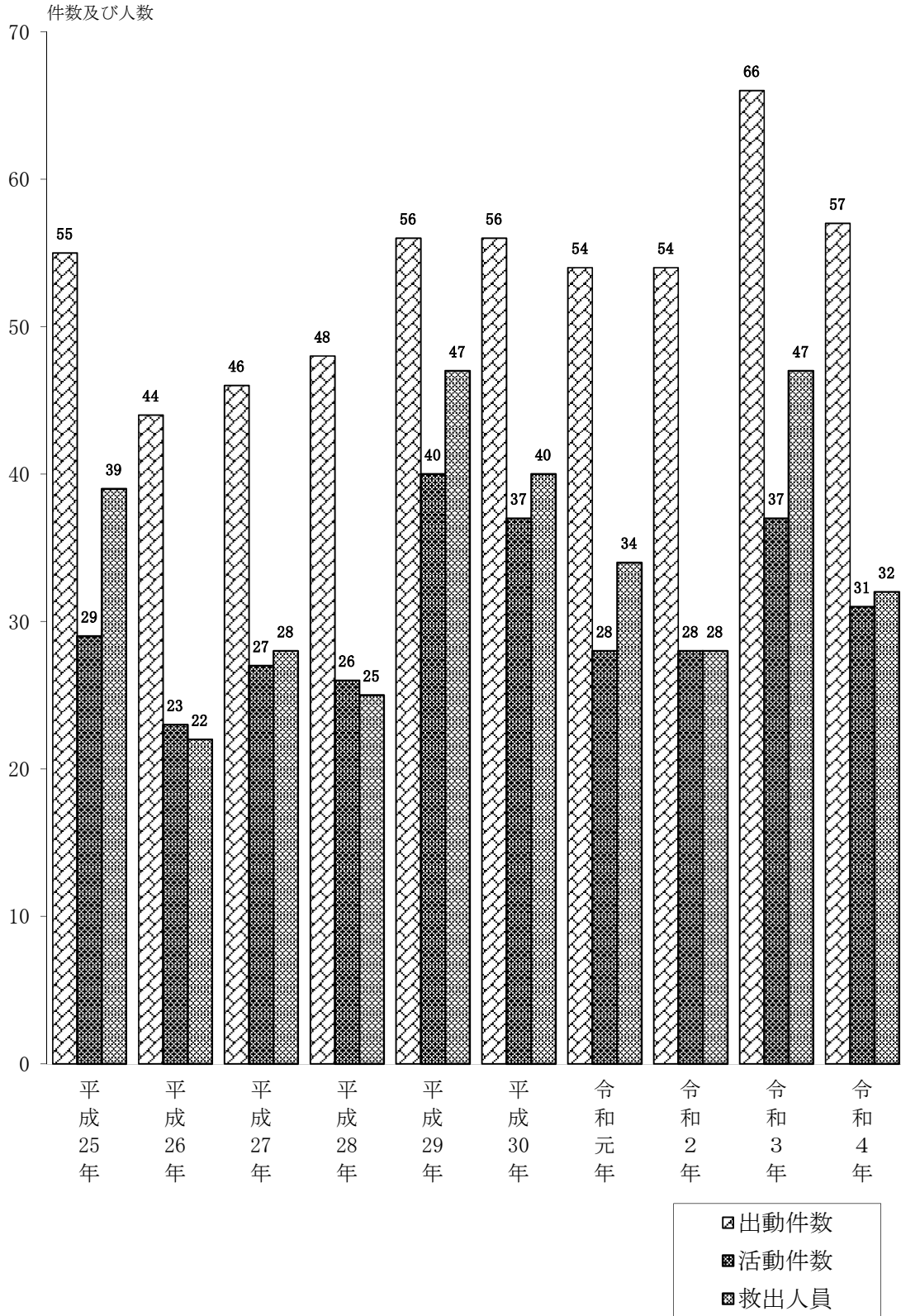
救急隊別年間走行距離及び平均走行距離



病院別搬送人員数



救助活動状況の推移



救助出動状況

R4. 1. 1～R4. 12. 31

区分		事故種別		交通 事故	水難 事故	風自然 水災害 等害	機よる 械等事 に故	建よる 物等事 に故	ガ酸 ス欠 及事 び故	爆発 事故	その 他の 故	合 計
		火 災										
		建物	建以 物外									
出 動	件 数			26	9	2	2	1			17	57
	人 員			281	144	12	21	7			212	677
	車 両 台 数			88	47	3	6	2			64	210
活 動	件 数			8	8		2	1			12	31
	人 員			53	99		16	3			100	271
	車 両 台 数			15	30		4	1			30	80
救出人員				10	7		2	1			12	32

事故発生場所別出動状況

R4. 1. 1～R4. 12. 31

区分		事故種別		交通 事故	水難 事故	風自然 水災害 等害	機よる 械等事 に故	建よる 物等事 に故	ガ酸 ス欠 及事 び故	爆発 事故	その 他の 故	合 計	
		火 災											
		建物	建以 物外										
屋 内	住 居							1			4	5	
	その 他 の 屋 内												
屋 外	道 路	高速道路		3								3	
		その 他 の 道 路			21							21	
	水 面	内 水 面				5	1	1				1	8
		外 水 面				4							4
外	山 岳										8	8	
	その 他 の 屋 外			2		1	1				4	8	
地 下													
そ の 他													
計				26	9	2	2	1			17	57	

消 防 団

消 防 団 の 沿 革

平成17年	3月22日	本荘市、矢島町、岩城町、由利町、大内町、東由利町、西目町、鳥海町の1市7町の合併により由利本荘市が誕生し、由利本荘市消防団発足となる。初代消防団長に、菅原正一氏、就任。 8支団で組織され、団長、副団長2名が支団長を兼ねる。 定数 1, 802人
平成18年	4月 1日	矢島支団第5分団の3部を1の部へ統合する。
平成18年	7月 1日	消防団本部の拡充を図る。 由利本荘市消防団東由利支団の班制を部制に変更し、組織体制を整備する。
平成19年	4月 1日	由利本荘市消防団鳥海支団の分団統合(17分団を7分団に統合)し、新たに部を設置して組織体制を整備する。
平成19年	5月 1日	第2代消防団長に、畠山 勉氏、就任。
平成21年	1月19日	由利本荘市消防団協力事業所表示制度を開始する。
平成21年	4月 1日	由利本荘市消防団の職・階級等、組織体制の見直しを図る。 ・団長の支団長兼任を解き専任 ・副団長を2名から3名に変更 ・職に属する階級の見直し
平成21年	6月30日	機能別消防団員制度を導入する。
平成22年	9月15日	総務省消防庁より「救助資機材搭載型車両」を無償貸付される。
平成24年	2月23日	(公財)日本消防協会会長より「竿頭綬」を授与される。
平成25年	4月 1日	第3代消防団長に、周防彦宗氏、就任。
平成25年	12月18日	総務省消防庁より「小型動力付軽自動車両」を無償貸付される。
平成26年	2月 3日	総務省消防庁より「消防団拠点資機材等セット一式」を無償貸付される。
平成26年	2月28日	(公財)日本消防協会会長より「表彰旗」を授与される。
平成26年	4月 1日	副団長の支団長兼任を解き専任化。
平成27年	3月 6日	消防庁長官より「竿頭綬」を授与される。
平成28年	4月 1日	矢島支団第1分団の2部を1の部へ統合する。
平成28年	11月29日	(公財)日本消防協会会長より「防災2号車(デリカ)」を受納する。
平成29年	1月 1日	学生消防団活動認証制度を導入する。
平成29年	1月18日	(一社)日本損害保険協会より「小型動力ポンプ付軽消防車」を受納する。
平成29年	4月 1日	鳥海支団第7分団の第3部を第2部へ統合する。
平成30年	4月 1日	災害活動体制をより迅速に、指揮命令系統を明確にするため「支団制」から「分団制」へ組織体制の見直しを図る。 鳥海分団第6部の第3班を第1班へ統合する。
平成30年	6月 1日	岩城分団第1部3班を1の班へ統合する。 東由利分団第2部の第4班を第3班へ統合する。
平成31年	4月 1日	「由利本荘市消防団応援の店」事業を導入する。 本荘分団第4部の第2班を第1班へ統合する。

- 平成31年 4月 1日 岩城分団第2部の2班を1の班へ、第3部の2班を1の班へ統合する。
東由利分団第5部の第4班を第3班へ統合する。
- 令和 2年 1月24日 総務省消防庁より「救助用資機材搭載型小型動力ポンプ積載車（3.5t未満）」を無償貸付される。
- 令和 2年 6月 1日 本荘分団第7部の第2班、第3班を第1班へ統合する。
- 令和 3年 4月 1日 由利分団第2部の2班を1の班へ統合する。
- 令和 3年 4月 1日 第4代消防団長に、伊藤博氏、就任。
- 令和 4年 3月 4日 (公財)日本消防協会会長より「竿頭綬」を授与される。
- 令和 4年 1月20日 総務省消防庁より「夜間活動用器具及び安全装備品」を無償貸付される。
- 令和 5年 4月 1日 第5代消防団長に、阿部一彦氏、就任。
由利本荘市消防団の組織体制の見直しを図り、条例定数を1,524名とする。

歴代消防団幹部

《歴代消防団長》

歴代	氏名	在職期間	在職年数	備考
初代	菅原正一	H17. 3. 22 ~ H19. 4. 9	2年	
2代	畠山勉	H19. 5. 1 ~ H25. 3. 31	5年	
3代	周防彦宗	H25. 4. 1 ~ R 3. 3. 31	8年	
4代	伊藤博	R 3. 4. 1 ~ R 5. 3. 31	2年	
5代	阿部一彦	R 5. 4. 1 ~		

《歴代副団長》

現職	氏名	在職期間	在職年数	備考
初代	畠山勉	H17. 3. 22 ~ H19. 4. 30	2年	
	遠藤満	H17. 3. 22 ~ H21. 3. 31	4年	
2代	高橋久	H19. 5. 1 ~ H21. 3. 31	1年	
3代	今野忠男	H21. 4. 1 ~ H27. 3. 31	6年	
	周防彦宗	H21. 4. 1 ~ H25. 3. 31	4年	
	池田義夫	H21. 4. 1 ~ H24. 5. 26	3年	
4代	石綿喜代隆	H24. 6. 20 ~ H31. 3. 31	6年	
5代	佐々木勝美	H25. 4. 1 ~ R 3. 3. 31	8年	
6代	田口憲一	H27. 4. 1 ~ H29. 3. 31	2年	
7代	齋藤安雄	H29. 4. 1 ~ R 2. 3. 31	3年	
8代	伊藤博	H31. 4. 1 ~ R 3. 3. 31	2年	
9代	遠藤満博	R 2. 4. 1 ~ R 3. 5. 7	1年	
10代	阿部一彦	R 3. 4. 1 ~ R 5. 3. 31	2年	
	東海林優	R 3. 4. 1 ~		
11代	阿部昭彦	R 3. 6. 1 ~		
12代	村上吉和	R 5. 4. 1 ~		

《歴代支団長》

支団制 H17. 3. 22～H30. 3. 31

区分	歴代	氏名	在職期間	在職年数	備考
本 荘	初代	菅原正一	H17. 3. 22 ～ H19. 4. 9	2年	
	2代	今野忠男	H19. 4. 26 ～ H26. 3. 31	6年	
	3代	田口憲一	H26. 4. 1 ～ H27. 3. 31	1年	
	4代	遠藤満博	H27. 4. 1 ～ H30. 3. 31	3年	
矢 島	初代	佐藤近美	H17. 3. 22 ～ H21. 3. 31	4年	
	2代	金子嘉博	H21. 4. 1 ～ H25. 3. 31	4年	
	3代	坂田充	H25. 4. 1 ～ H30. 3. 31	5年	
岩 城	初代	今野春雄	H17. 3. 22 ～ H17. 10. 31	7月	
	2代	前川侔	H17. 11. 1 ～ H21. 3. 31	3年	
	3代	今野文夫	H21. 4. 1 ～ H29. 3. 31	8年	
	4代	伊藤博	H29. 4. 1 ～ H30. 3. 31	1年	
由 利	初代	佐々木量一	H17. 3. 22 ～ H21. 3. 31	4年	
	2代	佐々木勝美	H21. 4. 1 ～ H26. 3. 31	5年	
	3代	阿部一彦	H26. 4. 1 ～ H30. 3. 31	4年	
大 内	初代	遠藤満	H17. 3. 22 ～ H21. 3. 31	4年	
	2代	齊藤貞雄	H21. 4. 1 ～ H25. 3. 31	4年	
	3代	鈴木輝秋	H25. 4. 1 ～ H29. 3. 31	4年	
	4代	正木修一	H29. 4. 1 ～ H30. 3. 31	1年	
東由利	初代	畠山勉	H17. 3. 22 ～ H21. 3. 31	4年	
	2代	石綿喜代隆	H21. 4. 1 ～ H26. 3. 31	5年	
	3代	長谷山肇	H26. 4. 1 ～ H30. 3. 31	4年	
西 目	初代	高橋久	H17. 3. 22 ～ H21. 3. 31	4年	
	2代	池田義夫	H21. 4. 1 ～ H24. 5. 26	3年	
	3代	岡田香	H24. 6. 1 ～ H27. 3. 31	2年	
	4代	齋藤安雄	H27. 4. 1 ～ H29. 3. 31	2年	
	5代	釜台敏勝	H29. 4. 1 ～ H30. 3. 31	1年	
鳥 海	初代	周防彦宗	H17. 3. 22 ～ H25. 3. 31	7年	
	2代	原田俊孝	H25. 4. 1 ～ H28. 3. 31	3年	
	3代	佐藤義一	H28. 4. 1 ～ H30. 3. 31	2年	

《歴代分団長》

※H30.4.1より分団制

区分	歴代	氏名	在職期間	在職年数	備考
本 荘	初代	遠藤 満博	H30.4.1～R2.3.31	2年	前支団長
	2代	阿部 昭彦	R2.4.1～R3.5.31	1年	
	3代	三浦 九十九	R3.6.1～R5.5.31	2年	
	4代	須田 充	R5.4.1～		
矢 島	初代	坂田 充	H30.4.1～H31.3.31	1年	前支団長
	2代	佐藤 一弘	H31.4.1～		
岩 城	初代	伊藤 博	H30.4.1～H31.3.31	1年	前支団長
	2代	今野 強	H31.4.1～		
由 利	初代	阿部 一彦	H30.4.1～R3.3.31	3年	前支団長
	2代	木村 伸英	R3.4.1～		
大 内	初代	東海林 優	H30.4.1～R3.3.31	3年	
	2代	堀 嘉哉	R3.4.1～		
東由利	初代	長谷山 肇	H30.4.1～H31.3.31	1年	前支団長
	2代	佐々木 善永	H31.4.1～		
西 目	初代	釜台 敏勝	H30.4.1～R4.3.31	4年	前支団長
	2代	佐々木 良一	R4.4.1～		
鳥 海	初代	佐藤 義一	H30.4.1～R3.3.31	3年	前支団長
	2代	村上 吉和	R3.4.1～R5.3.31	2年	
	3代	佐藤 利市	R5.4.1～		

《現職副分団長》

区分	現況	氏名	在職期間	在職年数	備考
本 荘	2名	東海林 一	R3.4.1～		
		田口 明高	R5.4.1～		
矢 島	2名	渡辺 憲	H30.4.1～		
		茂木 和也	H31.4.1～		
岩 城	2名	吉田 誠一	H31.4.1～		
		工藤 正一	R4.3.1～		
由 利	2名	佐藤 正樹	H30.4.1～		
		熊谷 忍	R3.4.1～		
大 内	2名	石井 忠幸	H31.4.1～		
		高野 和文	R3.4.1～		
東由利	2名	遠藤 信弘	H30.4.1～		
		遠藤 勝	H31.4.1～		
西 目	2名	齊藤 聖司	H30.4.1～		
		加川 洋	R4.4.1～		
鳥 海	3名	高橋 豊昭	H30.4.1～		
		村上 康浩	R3.4.1～		
		村上 憲四郎	R5.4.1～		

在職年数別団員実数

R5. 4. 1現在 (単位:人)

分団別 年数	消防団 本 部	本 荘 分 団	矢 島 分 団	岩 城 分 団	由 利 分 団	大 内 分 団	東由利 分 団	西 目 分 団	鳥 海 分 団	計
5年未満	14	76	17	5	34	9	6	17	6	184
5年以上 10年未満		95	23	18	53	25	10	23	22	269
10年以上 15年未満		76	18	21	38	31	15	32	31	262
15年以上 20年未満		45	17	25	18	25	18	22	39	209
20年以上 25年未満		39	18	20	13	19	18	5	34	166
25年以上 30年未満		31	8	19	7	14	18	2	40	139
30年以上	4	45	9	16	2	12	21	4	69	182
計	18	407	110	124	165	135	106	105	241	1,411

年齢別団員実数

R4. 4. 1現在 (単位:人)

分団別 年数	消防団 本 部	本 荘 分 団	矢 島 分 団	岩 城 分 団	由 利 分 団	大 内 分 団	東由利 分 団	西 目 分 団	鳥 海 分 団	計
20歳未満	1									1
20歳～24歳	1	2	4		3	2	3		4	19
25歳～29歳	2	20	6	3	14	1		5	5	56
30歳～34歳		37	14	4	27	8	9	9	18	126
35歳～39歳	1	75	17	8	45	21	11	31	39	248
40歳～44歳	2	84	28	20	49	26	21	26	29	285
45歳～49歳	2	58	17	22	17	27	18	20	35	216
50歳～54歳	3	43	9	24	6	20	10	6	24	145
55歳～59歳	2	38	11	21	3	12	9	5	25	126
60歳以上	3	50	4	22	1	18	25	3	63	189
計	17	407	110	124	165	135	106	105	242	1,411

消防団員階級別定数

R5. 4. 1現在（単位：人）

階級 分団別	団 長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
団 本 部	1	3			3	2	1, 144	(44)
本 荘 分 団			1	2	8	90		(420)
矢 島 分 団			1	2	7	21		(120)
岩 城 分 団			1	2	7	32		(135)
由 利 分 団			1	2	7	28		(175)
大 内 分 団			1	2	7	30		(145)
東由利分団			1	2	6	30		(115)
西 目 分 団			1	2	6	28		(115)
鳥 海 分 団			1	3	9	30		(255)
計	1	3	8	17	60	291		1, 144

消 防 団 員 年 報 酬

R5. 4. 1現在（単位：円）

区 分	団 長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	機関員
金 額	90, 000	80, 000	78, 000	68, 000	52, 000	42, 000	36, 500	—

消 防 団 員 諸 手 当

R5. 4. 1現在（単位：円）

非常災害発生等により職務に従事した場合	8時間以内 8時間を超える	1回につき 4, 000 1回につき 8, 000
警戒、訓練の職務に従事した場合	—	1回につき 2, 500

消防団員及びポンプ車1台に対する人口等の比較

R5.4.1現在

区 分	面積 (km ²)	人口 (人)	世帯数 (世帯)	算 定 基 準		
				団員ポンプ数	面積、人口、世帯数	
本庄分団	消防団員 1人につき	0.46	99.75	44.29	団員 407 人 ポンプ 38 台	面積 188.34 km ² 人口 40,599 人 世帯数 18,027 世帯
	消防団ポンプ 1台につき	4.96	1,068.39	474.39		
矢島分団	消防団員 1人につき	1.12	36.14	13.95	団員 110 人 ポンプ 6 台	面積 123.63 km ² 人口 3,975 人 世帯数 1,535 世帯
	消防団ポンプ 1台につき	20.61	662.50	255.83		
岩城分団	消防団員 1人につき	0.87	37.54	17.39	団員 124 人 ポンプ 13 台	面積 108.10 km ² 人口 4,655 人 世帯数 2,156 世帯
	消防団ポンプ 1台につき	8.32	358.08	165.85		
由利分団	消防団員 1人につき	0.59	24.79	8.87	団員 165 人 ポンプ 13 台	面積 96.53 km ² 人口 4,090 人 世帯数 1,464 世帯
	消防団ポンプ 1台につき	7.43	314.62	112.62		
大内分団	消防団員 1人につき	1.35	49.66	19.13	団員 135 人 ポンプ 14 台	面積 181.72 km ² 人口 6,704 人 世帯数 2,582 世帯
	消防団ポンプ 1台につき	12.98	478.86	184.43		
東由利分団	消防団員 1人につき	1.42	27.09	11.19	団員 106 人 ポンプ 14 台	面積 150.17 km ² 人口 2,872 人 世帯数 1,186 世帯
	消防団ポンプ 1台につき	10.73	205.14	84.71		
西目分団	消防団員 1人につき	0.36	52.95	22.55	団員 105 人 ポンプ 13 台	面積 38.06 km ² 人口 5,560 人 世帯数 2,368 世帯
	消防団ポンプ 1台につき	2.93	427.69	182.15		
鳥海分団	消防団員 1人につき	1.34	15.80	6.31	団員 241 人 ポンプ 15 台	面積 322.53 km ² 人口 3,807 人 世帯数 1,520 世帯
	消防団ポンプ 1台につき	21.50	253.80	101.33		

※各分団地域ごとの面積は平成25年10月時点のもの。(平成25年10月以降、地域別面積は計測されていない)

消 防 ポ ン プ (積 載 車) 一 覧 表

R5. 4. 1現在

種別 所属		自動車登録番号	車 名	購入配置 年 月	車 両 種 別	備考	ポンプ 種 別	ポンプ 製作所	購入配置 年 月	
本 庄 分 団	第一部	第1班	秋田800す 2988	トヨタ	H27.10	普通積載		可 搬	芝 浦	H27.10
		第2班	秋田800す 3747	トヨタ	H28.12	普通積載		可 搬	芝 浦	H22. 7
		第3班	秋田800さ 7401	ニッサン	H18.12	普通積載		可 搬	芝 浦	R 2. 9
		第4班	秋田800さ 6692	ニッサン	H18.1	普通積載		可 搬	芝 浦	H18.10
		第5班	秋田800す 5636	ニッサン	R2.1	普通積載		可 搬	芝 浦	R 2. 1
	第二部	第1班	秋田800さ 9816	いすゞ	H22.9	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 9
		第2班	秋田880す 4936	トヨタ	H30.10	普通積載		可 搬	芝 浦	H22. 7
		第3班	秋田800す 2989	トヨタ	H27.10	普通積載		可 搬	芝 浦	H19. 9
		第4班	秋田800す 6141	トヨタ	R2.10	普通積載		可 搬	芝 浦	H21.10
		第5班	秋田800さ 6690	ニッサン	H18.1	普通積載		可 搬	芝 浦	H18.10
		第6班	秋田800す 706	ニッサン	H24.2	普通積載	準中型	可 搬	芝 浦	H30.10
		第7班	秋田800す 3748	トヨタ	H28.12	普通積載		可 搬	芝 浦	H29.12
	第三部	第1班	秋田800さ 5057	ニッサン	H15.12	普通積載		可 搬	芝 浦	H21.10
		第2班	秋田800さ 8036	ニッサン	H19.11	普通積載	準中型	可 搬	芝 浦	R4.12
		第3班	秋田800す 5512	トヨタ	R1.10	普通積載		可 搬	芝 浦	R4.12
		第4班	秋田800す 3750	トヨタ	H28.12	普通積載		可 搬	芝 浦	H19. 9
	第四部	第1班	秋田800す 4935	トヨタ	H30.10	普通積載		可 搬	芝 浦	H29.12
		第2班	秋田800す 125	ニッサン	H23.3	普通積載	準中型	可 搬	芝 浦	R 2. 7
		第3班	秋田800す 1330	ニッサン	H25.2	普通積載	準中型	可 搬	芝 浦	H28.11
		第4班	秋田800さ 720	ニッサン	H11.11	普通積載		可 搬	芝 浦	H17.12
	第五部	第1班	秋田800さ 8035	ニッサン	H19.11	普通積載	準中型	可 搬	芝 浦	H23.10
		第2班	秋田800す 2990	トヨタ	H27.10	普通積載		可 搬	芝 浦	H20.10
		第3班	秋田800す 4251	トヨタ	H29.9	普通積載		可 搬	芝 浦	H20.10
		第4班	秋田800す 3746	トヨタ	H28.12	普通積載		可 搬	芝 浦	H26.10
		第5班	秋田800さ 7402	ニッサン	H18.12	普通積載		可 搬	芝 浦	H27.10
		第6班	秋田800さ 5058	ニッサン	H15.12	普通積載		可 搬	芝 浦	R 1. 8
		第7班	秋田800す 6143	トヨタ	R2.10	普通積載		可 搬	芝 浦	H24. 7
		第8班	秋田800す 702	ニッサン	H24.2	普通積載	準中型	可 搬	芝 浦	R 1. 8
	第六部	第1班	秋田800さ 7403	ニッサン	H18.12	普通積載		可 搬	芝 浦	H30.10
		第2班	秋田800す 4252	トヨタ	H29.9	普通積載		可 搬	芝 浦	H20.10
		第3班	秋田800さ 6693	ニッサン	H18.1	普通積載		可 搬	芝 浦	H23.10
		第4班	秋田800す 3751	トヨタ	H28.12	普通積載		可 搬	芝 浦	H19. 9
	第七部	第1班	秋田800さ 6691	ニッサン	H18.1	普通積載		可 搬	芝 浦	H27.10
			秋田800さ 5779	ニッサン	H16.11	普通積載		可 搬	芝 浦	H20.10
		第2班	秋田880あ 1514	ダイハツ	H29.1	軽積載		可 搬	ラビット	H29. 1
第3班		秋田800さ 8034	ニッサン	H19.11	普通積載	準中型	可 搬	芝 浦	H28.11	
第4班		秋田800す 5513	トヨタ	R1.10	普通積載		可 搬	芝 浦	H26.10	
第5班	秋田800す 1329	ニッサン	H25.2	普通積載	準中型	可 搬	芝 浦	R 1. 9		

所属		種別	自動車登録番号	車名	購入配置 年 月	車 両 種 別	備 考	ポンプ 種 別	ポンプ 製作所	購入配置 年 月
矢 島 分 団	第一部	第1班	秋田800さ 9557	ニッサン	H22. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 3
	第二部	第2班	秋田830す 201	ニッサン	H13. 6	普通積載		可 搬	トーハツ	H13. 6
	第三部	第3班	秋田800さ 8865	ニッサン	H21. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H21. 3
	第四部	第4班	秋田800す 4464	トヨタ	H30. 1	普通積載		可 搬	トーハツ	H30. 1
	第五部	第5班	秋田830さ 502	ニッサン	H13. 6	普通積載		可 搬	トーハツ	H13. 6
	第六部	第6班	秋田830さ 602	ニッサン	H13. 6	普通積載		可 搬	トーハツ	H13. 6
岩 城 分 団	第一部	第1班	秋田 80あ 1701	三 菱	H16. 7	軽積載		可 搬	芝 浦	H29.10
	第二部	第1班	秋田880あ 1534	スズキ	H29. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H24.11
	第三部	第1班	秋田880あ 863	スズキ	H24. 2	軽積載		可 搬	芝 浦	H21.11
	第四部	第1班	秋田880あ 1278	スズキ	H27. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H23.11
		第2班	秋田880あ 759	スズキ	H23. 4	軽積載		可 搬	芝 浦	H27.11
		第3班	秋田 80あ 1646	三 菱	H16. 1	軽積載		可 搬	芝 浦	H28.11
		第4班	秋田 80あ 1692	三 菱	H16. 6	軽積載		可 搬	芝 浦	H28.11
	第五部	第1班	秋田880あ 1408	スズキ	H28. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H22.10
		第2班	秋田880あ 998	スズキ	H25. 2	軽積載		可 搬	芝 浦	H20.10
		第3班	秋田880あ 566	三 菱	H21.11	軽積載		可 搬	芝 浦	H28.11
	第六部	第1班	秋田880あ 1152	スズキ	H26. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H18. 9
		第2班	秋田880あ 1652	スズキ	H30. 1	軽積載		可 搬	芝 浦	H26.11
		第3班	秋田880あ 565	三 菱	H21.11	軽積載		可 搬	芝 浦	H17.11

所属		種別	自動車登録番号	車名	購入配置 年 月	車 両 種 別	備 考	ポンプ 種 別	ポンプ 製作所	購入配置 年 月	
由 利 分 団	第一部	第1班	秋田800す 3083	トヨタ	H27. 11	普通積載		可 搬	ラビット	H27. 11	
		第2班	秋田800さ 9559	ニッサン	H22. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 3	
	第二部	第1班	秋田800す 5035	トヨタ	H30. 12	普通積載		可 搬	トーハツ	H30. 12	
		第2班	秋田800さ 8033	ニッサン	H19. 11	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H19. 11	
	第三部	第1班	秋田800す 1324	ニッサン	H25. 2	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H25. 2	
		第2班	秋田800す 5034	トヨタ	H30. 12	普通積載		可 搬	トーハツ	H30. 12	
	第四部	第1班	秋田800す 3082	トヨタ	H27. 11	普通積載		可 搬	ラビット	H27. 11	
		第2班	秋田800さ 8863	ニッサン	H21. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H21. 3	
	第五部	第1班	秋田800す 5036	トヨタ	H30. 12	普通積載		可 搬	トーハツ	H30. 12	
		第2班	秋田800す 2583	トヨタ	H27. 1	普通積載		可 搬	トーハツ	H27. 2	
	第六部	第1班	秋田800す 771	ニッサン	H24. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H24. 3	
		第2班	秋田800さ 9884	ニッサン	H22. 10	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 10	
		第3班	秋田800す 4462	トヨタ	H30. 1	普通積載		可 搬	トーハツ	H30. 1	
	大 内 分 団	第一部	第1班	秋田800す 4461	トヨタ	H30. 1	普通積載		可 搬	トーハツ	H30. 1
			第2班	秋田800す 5616	トヨタ	R 1. 12	普通積載		可 搬	トーハツ	R 1. 12
		第二部	第1班	秋田800さ 6753	ニッサン	H18. 2	普通積載		可 搬	トーハツ	H18. 3
			第2班	秋田800さ 6752	ニッサン	H18. 2	普通積載		可 搬	トーハツ	H18. 3
		第三部	第1班	秋田800す 1993	トヨタ	H26. 3	普通積載		可 搬	トーハツ	H26. 3
第2班			秋田880あ 2164	ダイハツ	R4. 5	軽積載		可 搬	芝 浦	R4. 5	
第四部		第1班	秋田800さ 8864	ニッサン	H21. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H21. 3	
		第2班	秋田880さ 4750	ニッサン	H15. 9	普通積載		可 搬	トーハツ	H15. 9	
第五部		第1班	秋田800す 2585	トヨタ	H27. 2	普通積載		可 搬	トーハツ	H27. 2	
		第2班	秋田800さ 9558	ニッサン	H22. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 3	
		第3班	秋田880あ 2163	ダイハツ	R4. 5	軽積載		可 搬	芝 浦	R4. 5	
第六部		第1班	秋田800あ 2276	ダイハツ	R5. 3	軽積載		可 搬	トーハツ	R5. 3	
		第2班	秋田880あ 2162	ダイハツ	R4. 5	軽積載		可 搬	芝 浦	R4. 5	
		第3班	秋田800さ 4748	ニッサン	H15. 9	普通積載		可 搬	芝 浦	H15. 9	

所属		種別		自動車登録番号	車名	購入配置 年 月	車 両 種 別	備 考	ポンプ 種 別	ポンプ 製作所	購入配置 年 月
		第一班	第二班								
東 由 利 分 団	第一部	第1班	秋田800さ 9560	ニッサン	H22. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 3	
		第2班	秋田880あ 2157	ダイハツ	R4. 5	軽積載		可 搬	芝 浦	R4. 5	
	第二部	第1班	秋田800さ 1309	ニッサン	H12. 5	普通積載		可 搬	芝 浦	H12. 5	
		第2班	秋田800す 6163	トヨタ	R 2.10	普通積載		可 搬	トーハツ	R 2.10	
		第3班	秋田880あ 2165	ダイハツ	R4. 5	軽積載		可 搬	芝 浦	R4. 5	
	第三部	第1班	秋田800す 6148	トヨタ	R 2.10	普通積載		可 搬	トーハツ	R 2.10	
		第2班	秋田800あ 2277	ダイハツ	R5. 3	軽積載		可 搬	トーハツ	R5. 3	
	第四部	第1班	秋田800す 3084	トヨタ	H27.11	普通積載		可 搬	ラビット	H27.11	
		第2班	秋田800す 3756	トヨタ	H28. 12	普通積載		可 搬	トーハツ	H28. 12	
		第3班	秋田800あ 2279	ダイハツ	R5. 3	軽積載		可 搬	トーハツ	R5. 3	
		第4班	秋田800さ 906	ニッサン	H12. 2	普通積載		可 搬	芝 浦	H12. 2	
	第五部	第1班	秋田800さ 9883	ニッサン	H22.10	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22.10	
		第2班	秋田800あ 2278	ダイハツ	R5. 3	軽積載		可 搬	トーハツ	R5. 3	
		第3班	秋田800さ 911	ニッサン	H12. 2	普通積載		可 搬	芝 浦	H12. 2	
	西 目 分 団	第一部	第1班	秋田800す 772	ニッサン	H24. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H24. 3
第2班			秋田800す 1995	トヨタ	H26. 3	普通積載		可 搬	トーハツ	H26. 3	
第3班			秋田880あ 1153	スズキ	H26. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H26. 3	
第二部		第1班	秋田800す 1994	トヨタ	H26. 3	普通積載		可 搬	トーハツ	H26. 3	
		第2班	秋田880あ 1154	スズキ	H26. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H26. 3	
		第3班	秋田880あ 1155	スズキ	H26. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H26. 3	
第三部		第1班	秋田800す 2586	トヨタ	H27. 1	普通積載		可 搬	トーハツ	H27. 1	
		第2班	秋田880あ 1282	スズキ	H27. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H27. 3	
		第3班	秋田880あ 1156	スズキ	H26. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H26. 3	
第四部		第1班	秋田800す 1325	ニッサン	H25. 2	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H25. 2	
		第2班	秋田880あ 1133	スズキ	H26. 2	軽積載		可 搬	芝 浦	H26. 2	
		第3班	秋田880あ 1281	スズキ	H27. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H27. 3	
第五部		第1班	秋田 80あ 936	スバル	H 8.12	軽積載		可 搬	芝 浦	H17.11	

所属		種別	自動車番号	車名	購入配置 年 月	車 両 種 別	備 考	ポンプ 種 別	ポンプ 製作所	購入配置 年 月
鳥 海 分 団	本部		秋田800さ 7428	ニッサン	H19. 1	普通積載		可 搬	トーハツ	H19. 1
	第一部	第1班	秋田800さ 8163	日 野	H20. 2	ポンプ車	準中型	自動車	日 機	H20. 2
		第2班	秋田800さ 9885	ニッサン	H22. 10	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 10
	第二部	第1班	秋田880あ 2167	ダイハツ	R 4. 5	軽積載		可 搬	芝 浦	R 4. 5
		第2班	秋田800す 6152	トヨタ	R 2. 10	普通積載		可 搬	トーハツ	R 2. 10
	第三部	第1班	秋田800す 6159	トヨタ	R 2. 10	普通積載		可 搬	トーハツ	R 2. 10
		第2班	秋田800す 5607	トヨタ	R 1. 12	普通積載		可 搬	トーハツ	R 1. 12
	第四部	第1班	秋田800す 774	ニッサン	H24. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H24. 3
		第2班	秋田800さ 6724	ニッサン	H18. 2	普通積載		可 搬	トーハツ	H18. 2
	第五部	第1班	秋田800さ 9556	ニッサン	H22. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 3
		第2班	秋田800す 5608	トヨタ	R 1. 12	普通積載		可 搬	トーハツ	R 1. 12
	第六部	第1班	秋田800す 1323	ニッサン	H25. 2	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H25. 2
		第2班	秋田800さ 7430	ニッサン	H19. 1	普通積載		可 搬	トーハツ	H19. 1
	第七部	第1班	秋田800さ 6723	ニッサン	H18. 2	普通積載		可 搬	トーハツ	H18. 2
第2班		秋田880あ 2167	ダイハツ	R 4. 5	軽積載		可 搬	芝 浦	R 4. 5	

消 防 水 利 施 設 状 況

R5. 4. 1現在

区分		地域									
		合 計	本 荘	矢 島	岩 城	由 利	大 内	東由利	西 目	鳥 海	
合 計		3,011	977	200	166	238	489	302	336	303	
消 火 栓	小 計	1,743	746	83		65	286	150	220	193	
	公 設	1,708	727	83		65	284	150	206	193	
	私 設	35	19				2		14		
防 火 水 槽	公 設	小 計	1,213	203	114	162	173	196	148	107	110
		100m ³ 以上	14	3						11	
		60m ³ 以上 100m ³ 未満	101	41		24	8	4		18	6
		40m ³ 以上 60m ³ 未満	1,029	154	111	130	151	178	143	74	88
		20m ³ 以上 40m ³ 未満	69	5	3	8	14	14	5	4	16
	私 設	小 計	55	28	3	4		7	4	9	
		100m ³ 以上	4			2		1	1		
		60m ³ 以上 100m ³ 未満	3	3							
		40m ³ 以上 60m ³ 未満	40	23	3	2		3		9	
		20m ³ 以上 40m ³ 未満	8	2				3	3		
合 計		47	17	2	3	6	3	5	4	7	
そ の 他	河 川	3	2						1		
	海 ・ 湖	1							1		
	プ ー ル	28	13	2	3	1	3	3	2	1	
	濠 ・ 池等	15	2			5		2		6	
	そ の 他										

消防団出動状況

R4. 1. 1～R4. 12. 31

地区別出動		区分	計			管 轄 内			管 轄 外		
			回数	台数	人員	回数	台数	人員	回数	台数	人員
本庄分団	計		36	286	1,620	36	286	1,620			
	火 災		11	57	342	11	57	342			
	警 戒		15	59	436	15	59	436			
	その他災害		2	52	11	2	52	11			
	訓 練		8	118	831	8	118	831			
矢島分団	計		25	55	654	25	55	654			
	火 災		2	6	54	2	6	54			
	警 戒		6	14	110	6	14	110			
	その他災害										
	訓 練		17	35	490	17	35	490			
岩城分団	計		29	87	596	29	87	596			
	火 災		3	9	44	3	9	44			
	警 戒		13	33	188	13	33	188			
	その他災害		1	1	1	1	1	1			
	訓 練		12	44	363	12	44	363			
由利分団	計		20	50	404	20	50	404			
	火 災										
	警 戒		14	26	204	14	26	204			
	その他災害		1	2	16	1	2	16			
	訓 練		5	22	184	5	22	184			
大内分団	計		31	114	643	31	114	643			
	火 災		5	14	69	5	14	69			
	警 戒		12	24	127	12	24	127			
	その他災害		2	5	21	2	5	21			
	訓 練		12	71	426	12	71	426			
東由利分団	計		20	96	416	20	96	416			
	火 災		4	21	82	4	21	82			
	警 戒		6	19	59	6	19	59			
	その他災害										
	訓 練		10	56	275	10	56	275			
西目分団	計		13	85	518	13	85	518			
	火 災		1	4	18	1	4	18			
	警 戒		2	13	113	2	13	113			
	その他災害										
	訓 練		10	68	387	10	68	387			
鳥海分団	計		32	118	770	32	118	770			
	火 災		4	12	74	4	12	74			
	警 戒		10	25	160	10	25	160			
	その他災害		2	4	2	2	4	2			
	訓 練		16	77	534	16	77	534			

消 防 年 報

[令和4年版]

令和5年8月 発行

由 利 本 荘 市 消 防 本 部

〒015-0801 秋田県由利本荘市美倉町27番地2

総務課 TEL 0184-22-4282 FAX 0184-23-2748

E-mail fdhonbu-soumu1@city.yurihonjo.lg.jp

警 防 課 TEL 0184-22-4283

予 防 課 TEL 0184-22-4287

救 急 課 TEL 0184-22-4290

通 信 指 令 課 TEL 0184-22-4292

由利本荘市消防署 TEL 0184-22-0011
